

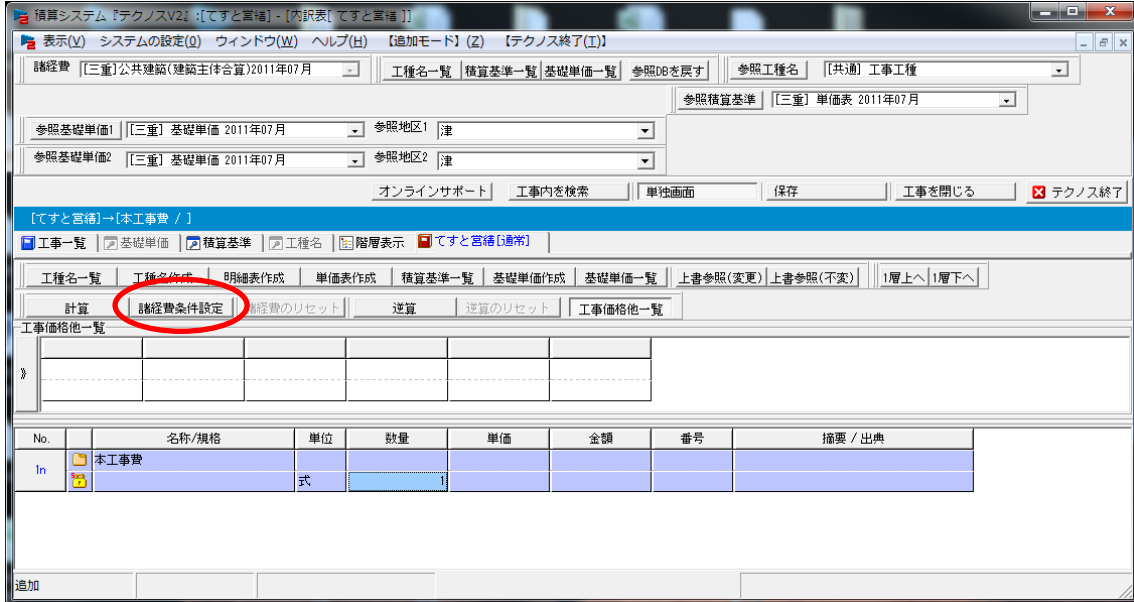
土木積算システム『テクノス』  
公共建築工事(建築主体工事)  
合算経費  
操作説明書  
(第2版)





### 3.経費計算の方法

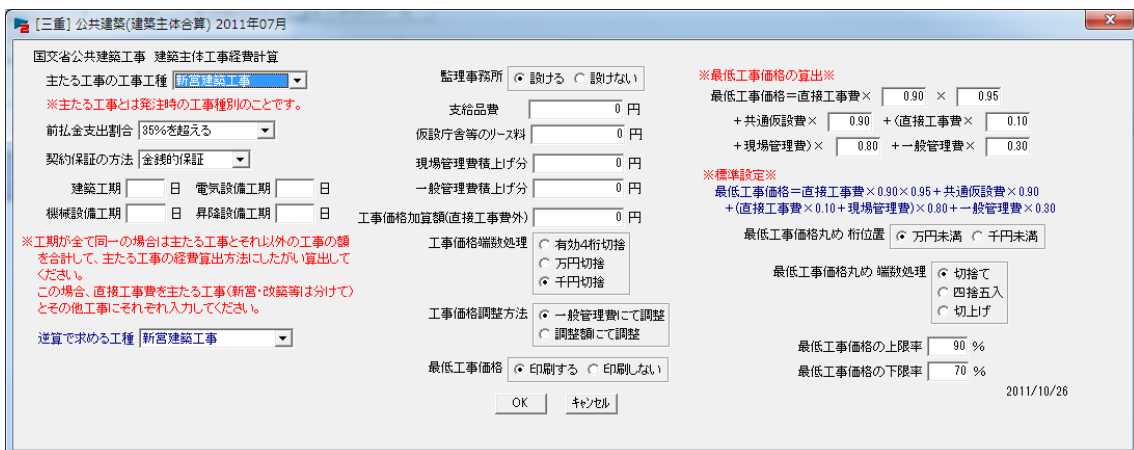
経費計算の方法は、通常の積算方法とは異なり、まず“諸経費条件設定”をクリックし諸経費を先に積み上げておきます。



諸経費条件設定をクリックしますと諸経費設定画面が表示されますので、諸経費条件などを設定してください。

ここで通常の積算と違うところは、主たる工事の工事工種（工事発注時の工事種別）と逆算にて求める工種を設定してください。

主たる工事の設定で一般管理費の経费率およびその他工事の経費対象額が変更されます。



設定が終わりましたら、“OK” をクリックしてください。

#### ※入力上の注意点

- ・工期は“日”で入力となっています。工期が月となっている場合は 月数×30 にて月数を日数に変更してから入力してください。
- ・工期が一つの場合は、主たる工事とそれ以外の工事の額を合算し、主たる工事の定めにより工事費を求めますので、工期が一つの場合は、建築・電気設備・機械設備で分けて入力せずに、主たる工事、たとえば建築工事であれば、新営建築・改修建築、その他工事などに分けて入力してください。
- ・その他工事とは特殊な室内装飾品・造園工事・舗装工事・取り壊し工事・電波障害防除設備工事・さく井設備工事のことです。

#### 特殊な室内装飾品

家具・書架・実験器具等の通常の建物本体工事に含まれない特殊な室内装飾品とする。ただし、現場での取付けに造作工事等が伴う家具（造り付け家具）は一般工事とする。また、カーテン、ブラインド、OA フロアー、可動・移動間仕切は一般工事とする。

#### 造園工事

種目で造園工事として取り扱われる項目全てとする。

#### 舗装工事

種目で舗装工事として取り扱われる項目全てとする。ただし、土工、縁石、側溝、排水ます、排水管は一般工事とする。

#### 取り壊し工事

種目で取り壊し工事として取り扱われる項目全てとする。ただし、取り壊し工事にアスベスト含有建材処理工事は、一般（改修）工事とする。

下図のように工種および経費が積み上げられます。

**※経費で自動作成された行は絶対に削除しないでください。**

No.	名称/規格	単位	数量	単価	金額	番号	摘要 / 出典
1	本工事費	式	1	0	0		
2	届報工事費	式	1	0	0		
3	新築建築工事	式	1	0	0		
4	新築建築(鉄骨)工事	式	1	0	0		
5	改修建築工事	式	1	0	0		
6	改修建築(鉄骨)工事	式	1	0	0		
7	新築電気設備工事	式	1	0	0		
8	改修電気設備工事	式	1	0	0		
9	新築機械設備工事	式	1	0	0		
10	改修機械設備工事	式	1	0	0		
11	昇降設備工事	式	1	0	0		
12	その他工事	式	1	0	0		
13	処分費	式	1	0	0		
14	届報工事費	式	1	0	0		
15	共通仮設費	式	1	0	0		
16	新築建築工事共通仮設費率	%	3.25				
17	新築建築工事共通仮設費率分	式	1	0	0		
18	新築建築(鉄骨)工事共通仮設費率分	式	1	0	0		
19	改修建築工事共通仮設費率	%	3.59				
20	改修建築工事共通仮設費率分	式	1	0	0		
21	改修建築(鉄骨)工事共通仮設費率分	式	1	0	0		
22	新築電気設備工事共通仮設費率	%	3.90				
23	新築電気設備工事共通仮設費率分	式	1	0	0		
24	改修電気設備工事共通仮設費率	%	1.91				
25	改修電気設備工事共通仮設費率分	式	1	0	0		
26	新築機械設備工事共通仮設費率	%	4.86				
27	新築機械設備工事共通仮設費率分	式	1	0	0		
28	改修機械設備工事共通仮設費率	%	1.73				
29	改修機械設備工事共通仮設費率分	式	1	0	0		
30	昇降設備工事共通仮設費率	%	3.08				
31	昇降設備工事共通仮設費率分	式	1	0	0		
32	その他工事共通仮設費率	%	1.00				
33	その他工事共通仮設費率分	式	1	0	0		
34	共通仮設費(複上分)	式	1	0	0		
35	新築建築工事共通仮設費複上分	式	1	0	0		
36	新築建築(鉄骨)工事共通仮設費複	式	1	0	0		

必要な工種のところで“基礎単価作成”をクリックし単価行を作成して単価を入力してください。

The screenshot shows the 'Technos' software interface. At the top, there are menu options like '表示(M)', 'システムの設定(O)', 'ウィンドウ(W)', 'ヘルプ(H)', '追加モード(Z)', and 'テクノス終了(I)'. Below the menu, there are several dropdown menus for project selection, including '諸経費', '工種名一覧', '積算基準一覧', '基礎単価一覧', and '参照OBを戻す'. A red circle highlights the '基礎単価作成' button in the '工種名' menu. Below the menu, there is a table with columns for 'No.', '名称/規格', '単位', '数量', '単価', '金額', '番号', and '摘要/出典'. The table lists various construction items such as '本工事費', '直接工事費', '新築建築工事', '改修建築工事', etc.

No.	名称/規格	単位	数量	単価	金額	番号	摘要/出典
In	本工事費	式	1	0	0		
2	直接工事費	式	1	12,345,600	12,345,600		
3	新築建築工事	式	1	0	0		
4	新築建築(鉄骨)工事	式	1	0	0		
5	改修建築工事	式	1	12,345,600	12,345,600		
6n	改修建築工事	式	1	12,345,600	12,345,600		
7	改修建築(鉄骨)工事	式	1	0	0		
8	新築電気設備工事	式	0	0	0		
9	改修電気設備工事	式	0	0	0		
10	新築機械設備工事	式	0	0	0		
11	改修機械設備工事	式	0	0	0		
12	昇降設備工事	式	1	0	0		
13	その他工事	式	1	0	0		

もしくは、属性変更にて工種を明細表または単価表に変換して単価を入力してください。

※処分費は全工種分を合計して処分費の項目に積み上げてください。この時、各直接工事費には処分費を差し引いた金額を入力してください。

積み上げの共通仮設費がある場合は同じように入力してください。

#### 4.逆算の方法

この経費は他の経費とは違い、1つの工事に対し複数の経費率を使用しているためどの工種がいくらなのかを求める必要があります。

したがって、本経費計算では、諸経費条件設定にて逆算で求める工種を設定し

**※本経費では行える逆算は試算のみです。他の計算は行わないでください。**

【三重】公共建築(建築主体合算) 2011年07月

国交省公共建築工事 建築主体工事経費計算

主たる工事の工事工種 **新築建築工事**

※主たる工事とは発注時の工事種別のことです。

前払金支割合 95%を超える

契約保証の方法 金銭的保証

建築工期 日 電気設備工期 日

機械設備工期 日 昇降設備工期 日

※工期が全て同一の場合は主たる工事とそれ以外の工事の額を合計して、主たる工事の経費算出方法としたが、算出してください。

この場合、直接工事費を主たる工事(新築・改築等は分けて)とその他の工事とに分けて入力してください。

逆算で求める工種 **新築建築工事**

監理事務所  認める  認めない

支給品費 0円

仮設庁舎等のリース料 0円

現場管理費積上げ分 0円

一般管理費積上げ分 0円

工事価格加算額(直接工事費外) 0円

工事価格端数処理  有効4桁切捨  万円切捨  千円切捨

工事価格調整方法  一般管理費にて調整  調整額にて調整

最低工事価格  印刷する  印刷しない

OK キャンセル

※最低工事価格の算出※

$$\text{最低工事価格} = \text{直接工事費} \times 0.90 \times 0.95$$

$$+ \text{共通仮設費} \times 0.90 + (\text{直接工事費} \times 0.10 + \text{現場管理費}) \times 0.80 + \text{一般管理費} \times 0.30$$

※標準設定※

$$\text{最低工事価格} = \text{直接工事費} \times 0.90 \times 0.95 + \text{共通仮設費} \times 0.90 + (\text{直接工事費} \times 0.10 + \text{現場管理費}) \times 0.80 + \text{一般管理費} \times 0.30$$

最低工事価格丸め 桁位置  万円未満  千円未満

最低工事価格丸め 端数処理  切捨て  四捨五入  切上げ

最低工事価格の上限界 90%

最低工事価格の下限界 70%

2011/10/26

逆算する工種を選択してください

逆算

逆算のパターンを選択してください

パターン

案分による逆算

直接工事費 を指定して基礎単価を按分

工事価格 を指定して基礎単価を按分

諸経費の調整で逆算

工事価格 を固定して逆算

試算

工事価格と諸経費条件を固定して直接工事費を試算

この計算のみです。他の逆算パターンは選択しないでください。

試算を選択した際、「試算用調整金額」が積み上がっている場合は、次画面へ移る前に「試算用調整金額」の単価を初期値として全体の再計算を行います。

次へ→

キャンセル

試算を実行しますと、直接工事費の一番下の行に“試算用調整金額”が表示されますので、この金額と逆算で求める工種で選択した工種の金額を足した金額が求める金額となります。

The screenshot shows a software window with a menu bar and a main table. The table has columns for 'No.', '名称/規格', '単位', '数量', '単価', '金額', '番号', and '摘要/出所'. The '試算用調整金額' row is highlighted in blue and circled in red.

No.	名称/規格	単位	数量	単価	金額	番号	摘要/出所
10	四角板材設置工事	式	1	567,800	567,800		
11	角材設置工事	式	0	0	0		
12	その他工事	式	1	0	0		
13	区分費	式	1	0	0		
14	上下体幹用電気設備工事	式	0	0	0		
15	上下体幹用電気設備工事	式	1	14,955,000	14,955,000		
16	上下体幹用鋼材設置工事	式	0	0	0		
17	上下体幹用鋼材設置工事	式	0	0	0		
18	上下体幹用鋼材設置工事	式	0	0	0		
19	試算用調整金額		1.6	26,907,200	26,907,200		
20	直接工事費	式	1	52,664,500	52,664,500		
21	共通費設置	式	1	552,440	552,440		
22	計画建設工事外注費計算率						